

グローバル化が進展し、少子高齢化により労働人口が減少していくなかで、企業が競争力を高め、持続的に成長していくためには、多様な人材を積極的に活用し、その能力を最大限に発揮できるようにすることが不可欠です。

わが国では、経済分野など多くの分野で女性の参画が進んでいませんが、「女性の力」が我が国最大の潜在力といわれており、女性の活躍を促進することにより、性別を問わず優秀な人材を確保でき、職場の活性化や、企業の競争力の向上につなげていくことができます。

この事例集には、女性を管理職や開発部門に登用することで、組織の活性化や新たな商品開発につながった例、トイレや更衣室の設備整備や、仕事と育児等が両立できる働きやすい職場環境づくりを進めることにより、女性従業員の採用・定着が進み、従業員全体の意欲向上につながった例など、京都の企業における女性の活躍促進の好事例を集めました。

職場をはじめ、社会のさまざまな分野で女性の活躍を促進していくため、ぜひ御活用ください。